

人権啓発キャラバン2025

人権条例・基本計画普及啓発事業
－開催概要－

参加費
無料

講演会/オンライン

LGBTQ+/SOGIの現状と課題 ～レズビアンである私の体験から～

- 日 時 2025.10.18(土)14:00～16:00 ※13:45より受付開始
- 実施方法 オンライン(Zoom)

ワークショップ/対面

聞いて・話して・考えて わたしから始めよう

～部落差別と外国人の人権課題から、人権の「交差性」をひもとく～

－第1回－

- 日 時 2025.11.23(日・祝)13:30～17:00
※13:00より受付開始
- 会 場 ウィルあいち(愛知県女性総合センター)
1階セミナールーム1・2
- アクセス 名古屋市東区上野杉町1番地
地下鉄名城線「名古屋城」駅2番出口より東へ徒歩約8分
名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約6分



－第2回－

- 日 時 2025.12.21(日)13:30～17:00
※13:00より受付開始
- 会 場 刈谷市総合文化センターアイリス
4階中央生涯学習センター401・402研修室
- アクセス 刈谷市若松町2-104
JR・名鉄「刈谷」駅南口より徒歩3分



申込方法

下記、URLからお申込みください。

<https://forms.gle/HQZuS1KnBy5AjwSL9>

- ※自動返信にて、受付完了のメールをお送りします。
- ※講演会の参加申込みをいただいた方には、別途オンラインのURLをお送りします。



講演会・ワークショップ申込みフォーム→

●ウェブサイトからお申込みできない場合

次の①～⑦を下記メールアドレスまでお送りください。

- ①お名前 ②メールアドレス
- ③電話番号 ④ご所属(あれば)
- ⑤お住いの市区町村 ⑥参加を希望する日
- ⑦本イベントをどこで知ったか

・・・ お問い合わせ・お申込み先 ・・・

NPO法人 NIED・国際理解教育センター

E-mail: nied@love-hug.net / Tel: 070-5333-5566

Web: <https://nied.love-hug.net/>

- 主 催 愛知県民文化局人権推進課
- 企画・運営 人権啓発キャラバンコンソーシアム
(NPO法人NIED・国際理解教育センター、NPO法人 ボランティアネイバーズ)



VNS

[注意事項(個人情報の取得・利用について)]

- 申込でご記入いただいた個人情報は、当事業の範囲内のみで使用します。●個人情報の取り扱いを委託する場合は、個人情報保護の契約を締結する等の措置を講じます。
- 法令等に基づき開示・提供を求められた場合等を除き、本人の同意なしに個人情報を第三者へ開示・提供しません。

聞いて
話して
考えて

人権
行動

のための
を広げよう

人権啓発
キャラバン
2025

参加費
無料

「愛知県人権尊重の社会づくり条例」及び「あいち人権推進プラン」の内容について、一人一人が人権への理解を深め、条例の実効性を高めるために、自分事として考えるきっかけとなるよう、多様な人権課題をテーマとした講演会とワークショップを開催します。



講演会

LGBTQ+/SOGIの現状と課題 ～レズビアンである私の体験から～

とき 2025.10.18(土)14:00～16:00

ところ オンライン(Zoom)

ひがし こゆき

講師 東小雪さん

公認心理師/LGBTアクティビスト/元タカラジェンヌ



ワークショップ

聞いて・話して・考えて わたしから始めよう

～部落差別と外国人の人権課題から、人権の「交差性」をひもとく～

それぞれの人権テーマに関して、2人の講師からの事例発表を聞きグループで話し合い、アイデアを出し、学び合います。

第1回
テーマ

部落差別

と若者/子ども

とき 2025.11.23(日・祝)13:30～17:00

ところ 名古屋市
ウィルあいち(愛知県女性総合センター)

第2回
テーマ

外国人

とまちづくり/障害児

とき 2025.12.21(日)13:30～17:00

ところ 刈谷市
刈谷市総合文化センターアイリス

講演会・ワークショップの詳しい内容、ゲストプロフィールは中面へ



講演会／オンライン（Zoom）

定員：100名 ※先着順／申込締切：開催日の前日

LGBTQ+/SOGIの現状と課題 ～レズビアンである私の体験から～

2025.10.18(土) 14:00～16:00

性的マイノリティ（LGBTQ+）や性の多様性（SOGI）をめぐる課題は、近年、社会の中で徐々に知られるようになってきました。しかし依然として、無理解や偏見、制度の壁など、当事者が日常生活の中で直面する困難は多くあります。

今回の講演では、元宝塚歌劇団出身であり、レズビアンであることを公表して活動されている東小雪さんをお招きし、ご自身の体験をもとに、LGBTQ+やSOGIに関する社会の現状と課題についてお話しいたします。

性のあり方は決して一つではありません。
「多様性」を知ることは、すべての人が自分らしく生きられる社会をつくる第一歩です。
共に学び、考える機会にしましょう。



…… 講師 ……

ひがし こゆき
東小雪さん

公認心理師／LGBTアクティビスト／元タカラジェンヌ

1985年、石川県生まれ。東京ディズニーシーで初の同性結婚式を挙げ、日本初の同性パートナーシップ証明書を取得。（2017年に解消）
LGBT・女性の生き方・自殺対策について、講演、研修、執筆など幅広く活動し、TV出演多数。著書に『なかったことにしたくない 実父から性虐待を受けた私の告白』『同性婚のリアル』などがある。

●当講演は、申込者期間限定にて後日アーカイブ配信（YouTube）します。

タイムスケジュール

14:00 オープニング
14:15 講演 ※質疑応答含む
16:00 閉会

ワークショップ／対面

定員：各会場50名 ※先着順／申込締切：各開催日の前日

聞いて・話して・考えて わたしから始めよう ～部落差別と外国人の人権課題から、人権の「交差性」をひもとく～

わたしやあなたの人権は守られているでしょうか？ 人権を守られていない人は誰でしょうか？

人権を守るとは、差別を終わらせるとは、わたしたちが何をする事なのかを考えます。

聞いて話して考えて、人権のための行動を広げましょう！

主な内容

1. テーマに関する事例発表
当事者や支援者として積極的に取り組んでいる人から、人権に関わる各テーマについての現状、活動内容、提案などをお聞かせします。
2. 様々な人権課題について考えるワークショップ
各会場で設定したテーマや様々な人権課題について、問題の背景や原因を探り、人権の大切さを自分事として理解し、すべての人の人権が尊重される社会づくりへのアイデアを出し合います。

タイムスケジュール

13:30 あいさつ、条例・プランの紹介
13:50 ワークショップ①
アイスブレイク、一人ひとりの多様性をふりかえる
14:35 テーマに関する事例発表（事例発表者2名）
15:40 ワークショップ②
みんなでつくる、人権尊重の社会
16:50 ふりかえり、アンケート、閉会

第1回 とき 2025.11.23(日・祝) 13:30～17:00

ところ 名古屋市・ウィルあいち（愛知県女性総合センター）

テーマ **部落差別** と若者／子ども

…… 事例発表者 ……



うちだ りゅうじ
内田龍史さん
関西大学社会学部 教授

大阪市立大学大学院文学研究科人間行動学専攻社会学専修修了。博士（文学）。専門は、差別と共生の社会学。現代の部落問題を中心に、マイノリティ（少数派）であるがゆえにマジョリティ（多数派）から見過されがちな差別・排除について研究しており、部落問題に向き合う若者たちに関する調査も行っている。



たきもと かずよ
瀧本和代さん
公立小学校 指導教諭

「部落差別をはじめとする様々な差別をなくしたい。誰もが自分らしく、しあわせに生きるための社会をつくりたい。」という思いで、小学校現場で日々子どもと保護者に向き合っている。また、公認心理師、日本教育カウンセラー協会上級カウンセラーとして、心理的な問題を抱える子どもや保護者、そして家庭へのサポートを行っている。

第2回 とき 2025.12.21(日) 13:30～17:00

ところ 刈谷市・刈谷市総合文化センター アイリス

テーマ **外国人** とまちづくり／障害児

…… 事例発表者 ……



おだ びにしウスさん
小田ビニシウスさん
喫茶Nossa! 主宰
港まちづくり協議会 主任

ブラジルにルーツを持ち、日本で生まれ育つ。外国にルーツを持つ人が多く暮らす豊田市・保見団地で、コミュニティカフェ「喫茶Nossa!」を月2回主宰している。国籍や性別、年齢を問わず誰もが集い、人と人がつながり、「多文化」の共有ができる場をつくることで、地域に新たなつながりを育んでいる。



さとう まきこ
佐藤 槇子さん
一般社団法人cotonari 代表理事

学生時代に多文化共生サークルの活動を通じて、外国人住民との交流や支援活動に携わる。その後、多文化共生をテーマとしたNPO法人の設立に参画。外国人の子育て支援や子どもの教育に関する事業を担当。それらの経験を糧に、2017年に一般社団法人を設立。障がいのあるお子さんへの療育支援や子育て応援拠点の運営を行っている。

●「愛知県人権尊重の社会づくり条例」「あいち人権推進プラン」の紹介と事例発表につきましては、後日アーカイブ配信（YouTube）します。



●人権課題の交差性について

部落差別を受けている子どもだったり、障がいのある高齢者だったり、性的少数者の外国人だったり。人権課題が交差する（重なる）場合があります。こうした問題は、一つの機関や支援者だけで対応しきれないケースがあります。本イベントでは、交差する人権課題に着目し、様々な人権課題を抱える人々やその支援者がつながり、支え合うためのきっかけをつくります。



ワークショップ
ファシリテーター

NPO法人NIED・国際理解教育センター 副代表 鉄井 宣人
2003年設立、東海地域を中心に、人権、環境、共生、国際理解、ファシリテーション、まちづくりをテーマに、JICA、自治体、教育委員会、大学、小・中・高等学校、NPO等からの依頼に応え、年間100回以上のワークショップを行っている。